

環境に対する取り組み

2010年度環境報告書

自 2010年 4月 1日

至 2011年 3月 31日



株式会社ソリューション・アンド・テクノロジー

環境への取り組み

地球温暖化やエネルギー資源の枯渇が憂慮される中、人類が持続可能な発展を遂げるために法規制が強化され、地球環境に配慮した事業活動を行うことが、企業の社会的使命として求められています。

このような社会的要請に応えるべく、当社は率先して社内にISO14001(JISQ14001)に準拠した環境マネジメントシステム(EMS:Environmental Management System)を構築して、地球環境にやさしい事業活動を積極的に推進することに努めております。



SOLTYは、2005年度を初年度としてISO14001の要求事項に準拠した環境マネジメントシステムの構築を実施し、環境に配慮した事業活動を開始して、2006年3月にISO14001の登録認証を取得しました。また2009年1月に登録更新の認証を受けました。

・ 登録者(事業所・工場を含む)の名称および所在地	株式会社ソリューション・アンド・テクノロジー 本社事業所 東京都千代田区五番町5-1 JS市ヶ谷ビル
・ 審査登録範囲	ITコンサルティング、システム構築サービス、ソフトウェア製品の研究開発
・ 適用規格	JIS Q 14001:2004 / ISO 14001:2004
・ 登録番号	JMAQA-E620
・ 登録日	2006年3月10日
・ 登録改訂日	2009年1月22日
・ 登録有効期限	2012年3月9日
・ 審査登録機関	社団法人日本能率協会 審査登録センター

環境マネジメントシステムの推進

社長の下に環境管理責任者を配置し、各部門からEMS委員を選出して、全員参加による環境活動の推進を行っています。環境方針や環境目的・目標に基づいた環境活動を周知徹底するために、当社で働く、又は、当社のために働くすべての人に対して環境教育を実施するとともに、環境マネジメントシステムが適正に構築・運用されて、有効に機能していることを監査しています。

なお、環境に貢献することは社会的責務であるという認識のもと、EMS委員会をPMS(個人情報保護マネジメントシステム)と合わせたCSR(企業の社会的責任)委員会に統合した運用をしております。

製品とサービスでお客様の環境に貢献する ～グリーンIT商品の開発と普及～

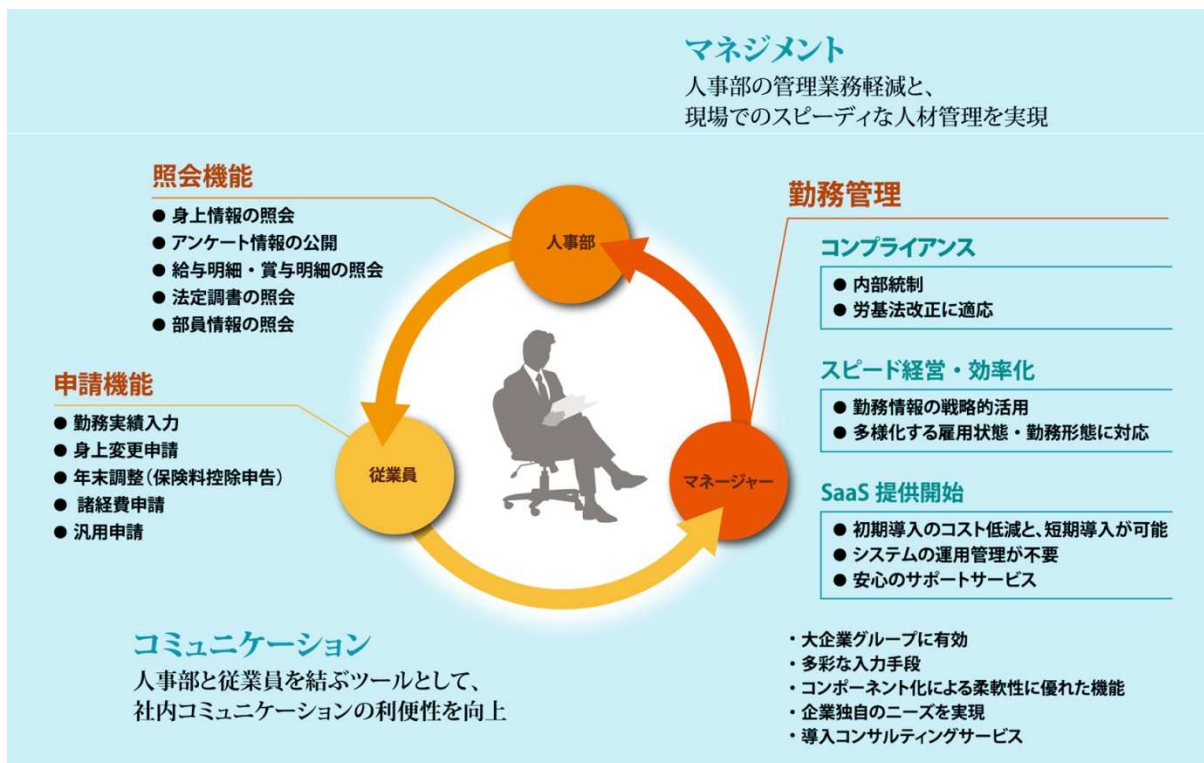


SOLTYは、グリーンIT商品の啓発・普及のために、「グリーンIT推進協議会」に参加しています。2010年度は、SOLTYの「人事フロントソリューションWiMS」が、同協議会のグリーンITベストプラクティスに認定されました。

人事業務フロントソリューション WiMS

就業の多様化やコンプライアンス対応を標準装備の勤務管理システムや、人事申請などの従業員サービスを網羅して、ペーパーレス・効率化を可能とします。さらにSaaS型サービスの提供により一層の効果アップが可能となります。

- 用途・分野
人事システムのフロントサービス業務、就業管理システム
- 使用条件
システムパッケージの導入またはSaaS型サービスでの利用
- 特徴
 - ・多様化する就業形態に対応
豊富なパラメータ設定により、お客様固有の勤務管理業務を実現するシステムを提供
 - ・労務管理・コンプライアンスの強化
過労働抑制ワーニングの表示、就業規則変更への対応、法令改正への迅速対応
 - ・勤務情報の戦略的活用
計画・予定・実績対比、プロジェクト別工数管理などあらゆる角度でのデータ分析を実現
 - ・多彩な入力手段
Web入力、代理入力、タイムカード、EXCEL、モバイルなど豊富な入力手段に対応
 - ・申請業務、照会業務
従業員サービスを向上させる情報コミュニケーションを実現



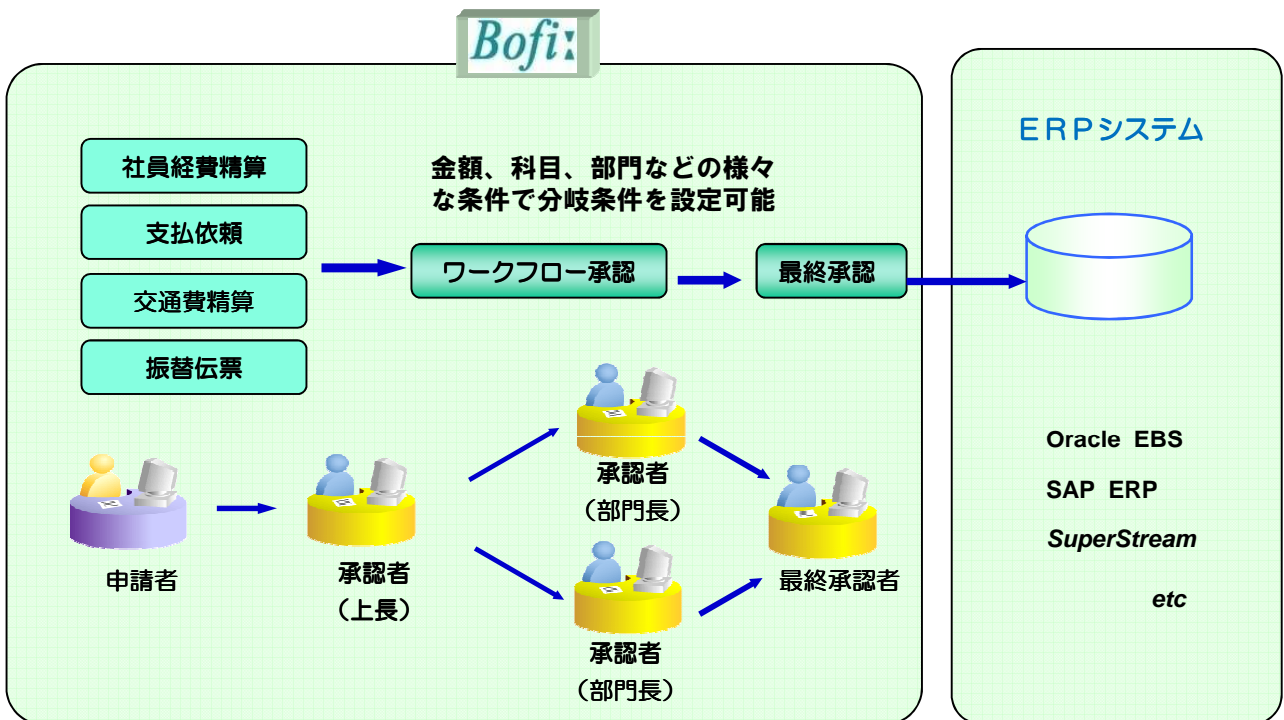
【グリーンIT効果の事例】

A社導入事例(グループ5社を含む12,000名)の場合、勤務表や給与明細表など紙の消費量削減により1,966kg/年の省エネ効果が得られました。加えて、人の移動・書類運搬の抑制、残業抑制による電力消費量削減などの副次的省エネ効果をもたらしました。

Bofi: Business office flow innovation

ERPパッケージの企画・製作で養われたノウハウや豊富なERPサービスの経験を活かして作られたBofi:は、すべての機能に「使いやすさ」を求めたパッケージです。多彩なフロー定義が可能だけでなく、経理業務に不慣れな申請者が使いやすい入力画面を提供いたします。また、製品企画段階からERPとの連動を視野に入れて開発されており、シームレスな連動が可能です。かつ、拡張性を考慮し開発されたため、お客様の多様な要望に応える開発・導入が実現可能です。

Bofi:を導入することにより、ペーパーレス化推進、コンプライアンス向上、提出・収集・チェックにかかる作業工数の削減が図れます。



【グリーンIT効果の事例】

B社導入事例（小売業、グループ12社、4,000名）の場合、稟議申請・出張申請・経費精算・支払依頼などの提出・収集・チェック業務で、紙の消費量削減により484kg/年、業務効率化により20,908kgCO2/年の省エネ効果が得られました。

C社導入事例（就職支援会社、4拠点、825名）の場合、稟議申請・交通費精算・立替経費精算などの提出・収集・チェック業務で、紙の消費量削減により72kg/年、業務効率化により12,009kgCO2/年の省エネ効果が得られました。

環境マネジメントシステムを徹底して自社の環境負荷を軽減する 一人一人の環境に対する意識向上に努めて環境にやさしい事業活動を実施する

SOLTYは、環境にやさしい事業活動を自社で実施して、その成果を製品やサービスに反映させてお客様にお伝えします。全員参加の環境貢献活動として一人一人が環境に対する意識を高めて環境配慮を心がけるために、積極的な広報・啓蒙を実施するとともに、「チャレンジ25」にも参加しています。

■ 広報啓蒙活動

イントラネットシステム上に「CSR広報オンライン」という社内コミュニケーション掲示板を設置して、当社社員のデザインによる社内広報用マスコットキャラクターを登場させました。

この「CSR広報オンライン」と全社員向けメールを積極的に活用することにより、年間約22件の「EMS」や「チャレンジ25」の情報が発信され、環境貢献を社員運動に高めるための啓蒙をしています。



■ チャレンジ25



SOLTYは、2006年度から地球温暖化防止の国民運動に賛同して、環境に配慮した活動を従業員とともに取り組んできました。その結果、「クールビズ」・「ウォームビズ」の徹底でエアコンの温度調節への意識が高まりました。また「うちエコ！」の呼びかけを行うとともに、クールアース・デーに賛同して七夕、夏至のライトダウンを実施。その後、毎月第3木曜日をライトダウンの日として、継続しています。

■ 事業活動の環境負荷低減

SOLTYは2010年度に、137,768枚のOA用紙を使用(705kgのCO2を排出)、118,641Kwhの電力を使用(40,219kgのCO2を排出)、産業廃棄物として、OA機器廃棄、ペットボトル、飲料缶、・・・などのゴミを排出しました。これらの数値はEMS開始時に比べて大幅に低減していますが、良好な環境パフォーマンスを維持するために、社員一人当たりの目標を定めて無駄のないように努めています。

天然資源エネルギーの有効利用

① 紙資源の節減

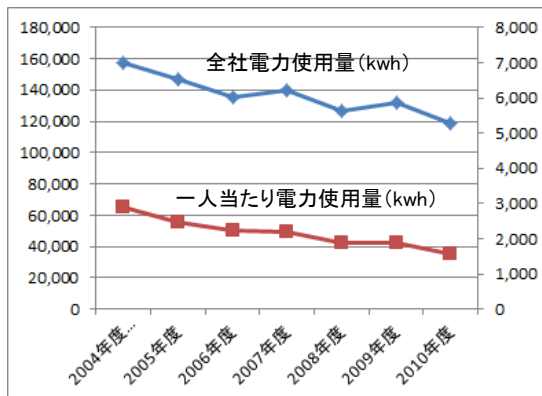
	2004年度 (基準年度)	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
全社OA用紙使用量(枚)	277,000	202,700	149,700	152,550	169,200	137,364	137,768
全社CO2排出量(kg)	1,418	1,038	766	781	866	703	705
一人当たりOA用紙使用量(枚)	5,088	3,383	2,489	2,450	2,519	1,950	1,820
基準年度比	-	66%	49%	48%	50%	38%	36%
一人当たりCO2排出量(kg)	26	17	13	13	13	10	9



一人当たりのOA用紙使用量はEMS開始時に比べて64%節減されて定常的に維持されています。

② 電力エネルギーの節減

	2004年度 (基準年度)	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
全社電力使用量(kwh)	157,696	146,809	135,608	139,980	126,278	132,298	118,641
全社CO2排出量(kg)	60,082	54,026	45,971	59,492	42,808	44,849	40,219
一人当たり電力使用量(kwh)	2,898	2,455	2,216	2,206	1,876	1,876	1,568
一人当たりCO2排出量(kg)	1,104	903	751	938	636	636	532
CO2排出量係数(東京電力発表値)	0.381	0.368	0.339	0.425	0.339	0.339	0.339
基準年度比	-	85%	76%	76%	65%	65%	54%



一人当たりの電力使用量はEMS開始時に比べて46%節減されて定常的に維持されています。

3月11日に東日本大震災が発生して、福島第一原子力発電所が被災したため、徹底した節電が求められています。当社も積極的に節電に協力しています。
なお被災後、東京電力がCO2排出量係数を発表していないため、上表は前年の排出係数でCO2排出量を算出しました。

③ 産業廃棄物の最小化を目指しリデュース・リユース・リサイクルの3Rを推進する

【リデュース(節減)】

新聞、雑誌を部門・個人の単位で購読することは資源の無駄になるので、必要な物は全社で購読して共有スペースで誰でも閲覧できるようにするなど、日頃から無駄を省き資源の節減・有効利用を図るようにしています。

【リユース(再利用)】

使用済みの封筒を経費精算用封筒に再利用するなど、小さな配慮の積み重ねを実施しています。

【リサイクル(再資源化)】

入居ビルのゴミの分別規則を遵守して、新聞・雑誌・OA用紙・ダンボール、ペットボトル・缶などの再資源化に協力しています。

【グリーン購買】

SOLTYは環境に配慮したグリーン購買を心掛けています。たとえばパソコンを導入する場合、在来品に比べて高性能かつ省電力な製品であることを確かめてから、またOA機器を導入する場合も在来品に比べて高性能かつ省電力であることは勿論、入れ替えに伴い旧機器を引き取って再資源化を行う業者から購入しています。トナーカートリッジは使用後納入業者にリサイクルし、文房具等の購入はグリーン購買法を参考に環境にやさしい商品を優先的に購入しています。特にその中でOA用紙は再生紙や間伐材等環境にやさしい材料を使ったグリーン商品のみを購入するようにしています。

■ 汚染の予防

法的要求事項及びその他の要求事項を遵守して汚染の予防に努める

法令及び入居ビルやお客様との約束事故を遵守することは、事業運営の基本です。SOLTYは、今まで法令に違反して汚染を発生させ、クレームを受けたことはありません。また今後においても、法令違反ゼロ、クレームゼロを継続して汚染の予防に努めてまいります。

■ 緊急事態への対応

火災の発生事故から生命財産を守る

SOLTYの事業活動で事故又は緊急事態の発生時に公害を出すなど事業所外に著しい環境影響を与えて社会にご迷惑をお掛けすることはありません。あえて緊急事態を想定すると火災の発生が上げられます。万一火災が発生した場合、人命の危険はもとより、壁紙・カーペット・各種プラスチック類の燃焼による有毒ガスの発生、書類等の燃焼による一酸化炭素ガス・二酸化炭素ガスの発生、大量の産業廃棄物の発生、などにより環境に著しい影響を与えます。

SOLTYでは緊急時企業存続計画(BCP: Business Continuity Plan)の一環として「危機管理マニュアル」を策定して緊急事態の対処方法について教育を実施しています。また毎年入居ビルのテナントが合同で消防法に基づく消防訓練を実施、受動喫煙防止のために事務所内禁煙の喫煙規則を定めて遵守を徹底するとともに、震災に備えて飲料水・食料・その他(手回し式ラジオ、緊急応急セット、携帯コンロ及び燃料、災害緊急用トイレ、防災地図・帰宅マップ、など)を備蓄して、今回の東日本大震災にも役立てました。

SOLTYは環境にやさしい製品及びサービスのご提供に努めます

～環境配慮について、お客様へのお願い～

成果物等のご提供

- ① 当社の製品及びサービスは企業向けSolution製品なので、原則として不要な容器包装は施しません。
- ② 当社Solutionサービスの成果物は、原本1部とCDRを原則とします。
- ③ 当社ソフトウェアパッケージは原則CDR、マニュアル、使用許諾書／保守契約書一式とします。
- ④ 上記以外をご希望のお客様は、個別に対応します。

サービスのご提供方法

- ① お客様との打ち合わせ、及び、システム構築の各段階で環境に配慮したご提案を行うように努めます。
- ② 打ち合わせ資料、及び、システム構築に係わる成果物は、原則としてすべて電子媒体で作成し、作成されたこれらの文書はお客様ご担当者と弊社SEとの間で情報共有を図れる場所に電子的に保管します。
- ③ SOLTYで作成した打ち合わせ資料、設計書等は、電子メールを有効活用して遅滞無くご提供します。ただし個人情報・機密情報が含まれる文書については別途ご指示の方法によるものとします。
- ④ SOLTYからご提供する印刷物は原則としてグリーン商品（再生紙や間伐材を使用したグリーン購入法・エコマーク・GPNデータベース掲載の該当製品）に両面印刷／両面コピーしたものを標準とします。
- ⑤ 会議やプレゼンテーションはプロジェクトを有効利用することにより配布資料の減量化に努めます。
- ⑥ SOLTYのオフィスでは夏はクールビズ、冬はウォームビズを実施しています。ご来社の節はご協力をお願いします。
- ⑦ お客様オフィスの環境及び情報セキュリティに対する規則遵守は、遠慮なくご指示いただくようお願いいたします。


ご協力宜しくお願いします。



■環境マネジメントシステムに関するお問い合わせ窓口■

株式会社ソリューション・アンド・テクノロジー

TEL:03-3222-0201

お問合せフォーム 

で「環境管理責任者」宛てにご連絡ください。

※ 紙資源節約のために、本環境報告書は、PDFファイルでご提供させていただいております